

要 旨

試験委託者 環境省

表 題 6-tert-ブチル-2, 4-キシレノールのヒメダカ(*Oryzias latipes*)に対する急性毒性試験

試験番号 No. 2006-生52

試験法ガイドライン

本試験は厚生労働省医薬食品局長、経済産業省製造産業局長、環境省総合環境政策局長連名通知「新規化学物質等に係る試験の方法について」(薬食発第 1121002 号、平成15・11・13 製局第 2 号、環保企発第 031121002 号、平成 15 年 11 月 21 日、平成 18 年 11 月 20 日一部最終改正)に準拠して実施した。

- | | |
|--------------|---|
| 1)被験物質 | : 6-tert-ブチル-2, 4-キシレノール |
| 2)暴露方式 | : 半止水式 (48 時間目に試験溶液の全量を交換) |
| 3)供試生物 | : ヒメダカ(<i>Oryzias latipes</i>) |
| 4)暴露期間 | : 96 時間 |
| 5)試験濃度 (設定値) | : 対照区, 0.40, 0.63, 1.0, 1.6, 2.5, 4.0 mg/L
公比; 1.6 |
| 6)試験溶液量 | : 5 L/容器 |
| 7)連数 | : 1 容器/試験区 |
| 8)供試生物数 | : 10 尾/試験区 |
| 9)試験温度 | : 24±1 °C |
| 10)照明 | : 室内光、16 時間明/8 時間暗 |
| 11)給餌 | : 無給餌 |
| 12)通気 | : なし |
| 13) pH | : 試験溶液の pH 調整は行わない |
| 14)分析法 | : HPLC 法 |

結 果

1) 試験溶液中の被験物質濃度

被験物質濃度の変動は揮散による減少と考えられたため、時間加重平均値(暴露開始時と 48 時間換水前および 48 時間換水後と暴露終了時の対数平均値を算出し、それらの算術平均値)を求め、各影響濃度を算出した。

2) 50 %死亡濃度

24 時間 50 %死亡濃度(LC_{50}): 2.9 mg/L(95 %信頼限界: 2.3 ~ 3.8 mg/L), Binomial

48 時間 50 %死亡濃度(LC_{50}): 2.7 mg/L(95 %信頼限界: 2.3 ~ 4.7 mg/L), Logit

72 時間 50 %死亡濃度(LC_{50}): 2.7 mg/L(95 %信頼限界: 2.0 ~ 4.0 mg/L), Logit

96 時間 50 %死亡濃度(LC_{50}): 2.5 mg/L(95 %信頼限界: 1.9 ~ 3.7 mg/L), Logit